提案書に記載する内容

I. 本業務に対する課題整理・企画力・進め方等について

- (ア)住民にとって身近な公園である、幼児公園、街区公園、近隣公園の維持管理及び運営管理 について、課題を抽出し、活気ある公園とするためにはどうしたらよいか、行政・住民等 の役割を踏まえ、課題解決の方策を提案してください。
- (イ) 本事業を進める手法等について、下記の項目について具体的に提案してください。

① 対象校区の選定方法

各区の公園管理の実態や課題,地域毎のニーズを踏まえ,対象校区の選定にあたっての考え方,手順等について提案してください。なお,対象校区は小学校区を単位とします。選定した校区について,複数年にわたるアプローチを想定しており,3年間で5校区程度を想定しています。

② ワークショップの実施方法

選定した校区の住民に対し、どのように周知し、どのような手順で検討会を進めていくか、課題の抽出方法や解決策を導くための方策を提案してください。

③ 事業評価の手法

本事業は事業効果を検証しながら進めていくため, どのように事業効果を把握するか, その手法を提案してください。

④ 過年度実施の南区3校区のフォローアップ

平成22~24年度にワークショップを実施した南区3校区(弥永東,日佐,東花畑) について、フォローアップ手法について提案してください。

⑤ 本事業の PR

地域に向けた情報発信や,各校区の取り組み内容の PR 手法等について提案してください。(ホームページは既存のものを活用し,「住民による活気ある公園づくりの参考書」は別途増刷する予定です。)

⑥ 本事業の取りまとめ

今後の身近な公園の管理運営を市民と行政が共働で取り組むための手順やルール,成果の検証方法等について提案してください。

⑦ その他、上記以外の事項について

II. 業務スケジュール

本業務委託を進める手順について、3年間のスケジュールで提示してください。

〇推進体制

本業務を実施する上での受託者の推進体制について,下記の点を踏まえ,記載してください。

- ・適切かつ円滑に業務を実施できる体制か
- ・受託者と市との連絡体制,情報共有体制 等

○技術者の実績

本業務に専任で携わる技術者の経歴及び主に担当したワークショップやファシリテーター としての業務実績の詳細を提示するとともに、専任技術者を補佐する技術者1名についても、 その者の経歴及び主に担当したワークショップ等の業務実績の詳細を合わせて記載してくだ さい。

(本業務に専任で従事する技術者を「専任技術者」という。)

※本提案競技の中で提案のあった、専任技術者及び補佐する技術者を、契約時に技術者として配置することを、契約の条件とします。

〇法人の実績

法人の概要及び実績を把握するため、下記の項目について記載してください。

・本業務委託を担当する福岡市内の事務所が、直近の5年以内に受注した、本業務と類似する業務の実績とその詳細

IV. 見積書

平成26年度,27年度及び28年度の各年度ごとに作成してください。